

簡 単 操 作 ガ イ ド

ImageCreate DBL / II から CX-G2400 へ 出力する場合の用紙の設定方法

対象機種： CX-G2400

対象ソフト ImageCreate DBL / ImageCreate II

概 要

ImageCreate DBLまたはImageCreate IIをご使用中のお客さまが、旧カードプリンターからCX-G2400へプリンターを変更した場合の用紙の設定方法を説明します。

本書は Windows 7、ImageCreate DBL Ver.2.2、ImageCreate II Ver.2.1、CX-G2400 プリンタードライバーVer.1.00 を使用して記載されているため、バージョンが異なる場合、操作に若干の違いがあります。

● ImageCreate DBL の設定方法

1. 過去に作成した ImageCreate DBL データを CX-G2400 に出力する場合

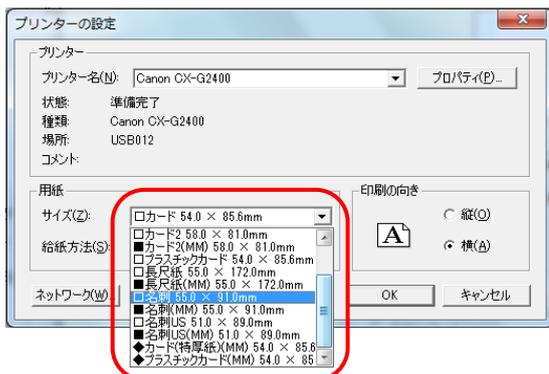
ImageCreate DBL のファイルメニューから[印刷]を選択し、[シート印刷]画面で[プリンタ設定]をクリックしてください。



[プリンタの設定]画面のプリンター名を[Canon CX-G2400]に変更してください。

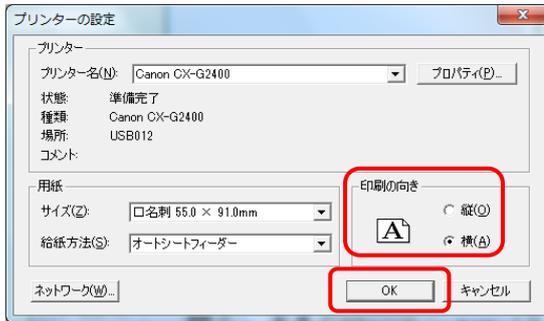


[用紙]エリアの[サイズ]を、ImageCreate DBL で過去に作成したデータの用紙サイズに応じて、以下のように設定してください。

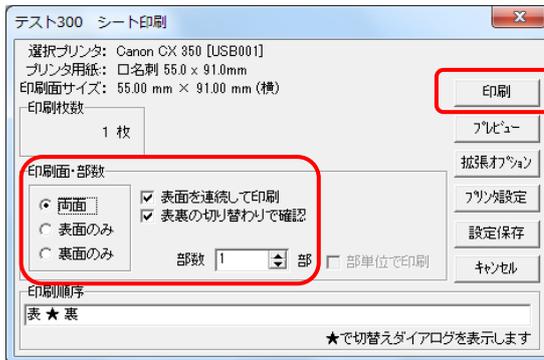


ImageCreate DBL の用紙サイズ	プリンタ設定の[サイズ]の設定
名刺 (55 × 91mm または 91 × 55mm)	⇒ □名刺 55.0 × 91.0mm
US サイズ名刺 (51 × 89mm または 89 × 51mm)	⇒ □名刺 US 51.0 × 89.0mm
カード (54 × 85.6mm または 85.6 × 54mm)	⇒ □カード 54.0 × 85.6mm

[印刷の向き]を過去に作成したデータのデザインに合わせて設定し、[OK]ボタンをクリックして[シート印刷]画面に戻ります。



印刷面や部数などを設定し、[印刷]ボタンをクリックして出力を開始してください。



以上で設定は終了です。CX-G2400 のマイクロマージンモード(余白全周 0.3mm)で出力する場合は、次ページの[メモ]を参照してください。

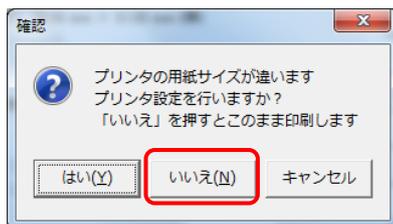
※CX-G2400 は、CX 600 シリーズおよび CX-G4400 と余白が異なります。過去に作成したデータが余白ギリギリまで文字や画像を配置していた場合、画像が欠ける場合があります。その場合は、次ページのマイクロマージンモード(余白全周 0.3mm)で出力するか、ImageCreate DBL で、画像の位置または画像サイズの調整をしてください。

MEMO

過去に作成した ImageCreate DBL のデータを、CX-G2400 のマイクロマージンモード（余白全周 0.3mm）で出力する場合は、以下の通り用紙サイズ名に（MM）と表示されたサイズを選択してください。（プリンター設定の[サイズ]に表示される MM とは、マイクロマージンの略です）

ImageCreate DBL の用紙サイズ	プリンター設定の[サイズ]の設定
名刺(55×91mm または 91×55mm)	⇒ ■名刺(MM) 55.0 × 91.0mm
US サイズ名刺(51×89mm または 89×51mm)	⇒ ■名刺 US(MM) 51.0 × 89.0mm
カード(54×85.6mm または 85.6×54mm)	⇒ ■カード(MM) 54.0 × 85.6mm

[印刷]ボタンをクリックすると以下のメッセージが表示されます。その場合は[いいえ]をクリックして、印刷を続行してください。

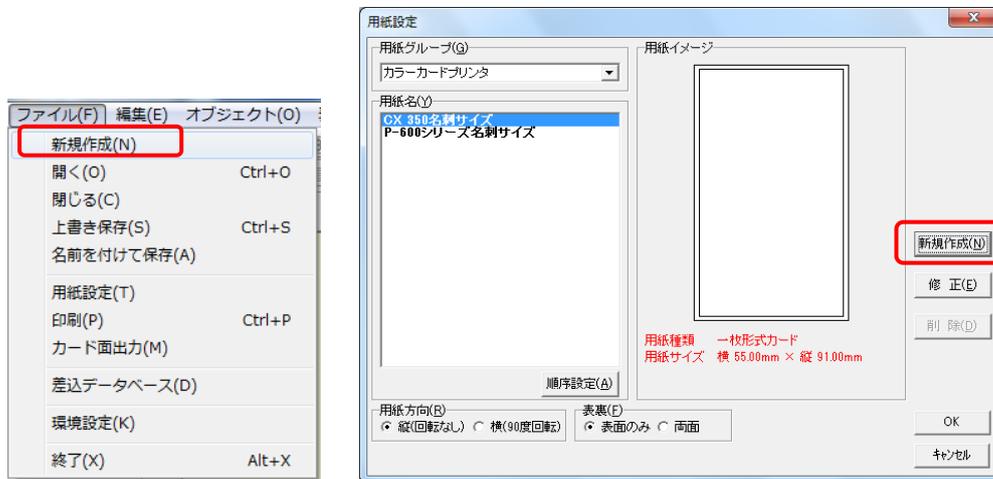


※プリンタードライバー上のマイクロマージンの用紙サイズは、余白全周 0.3mm を実現するために、実際の用紙サイズよりも多少大きく登録されています。そのため、例えば ImageCreate DBL で通常の名刺サイズ（55×91mm または 91×55mm）を設定し、一方のプリンタードライバーで「名刺(MM)」サイズを選択して出力しようとすると、用紙サイズが異なるという上記のメッセージが表示されます。

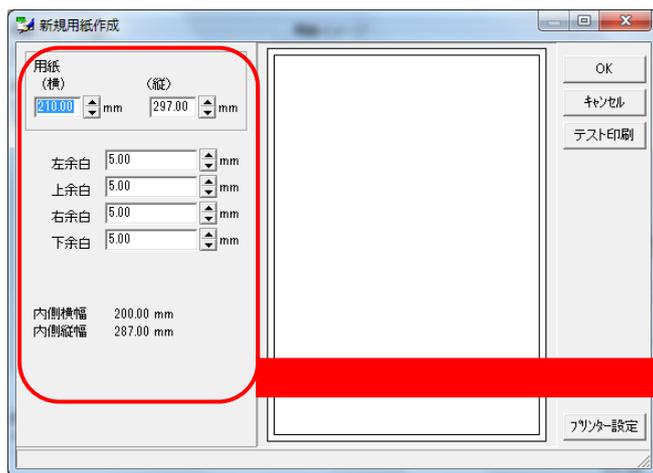
2. ImageCreate DBL で新規データを作成する場合

(1) ImageCreate DBL で用紙サイズを登録する

ImageCreate DBL のファイルメニューから[新規作成]を選択し、[新規作成]ボタンをクリックして作成してください。



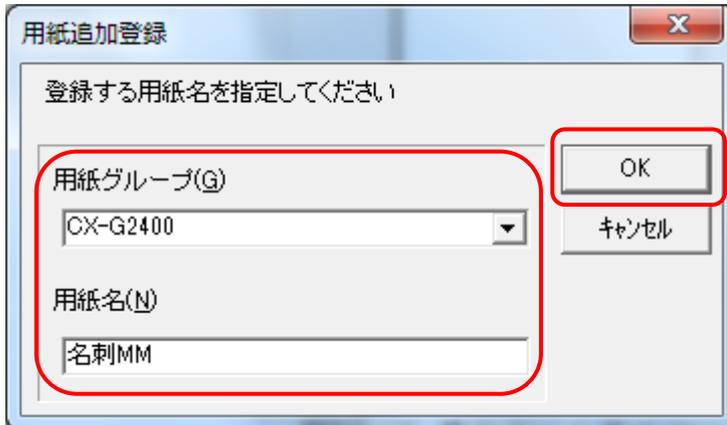
[新規用紙作成]画面にて、作成したい用紙サイズに合わせて、用紙の[横][縦]および余白を以下の通り入力してください。入力後、[OK]ボタンをクリックしてください。



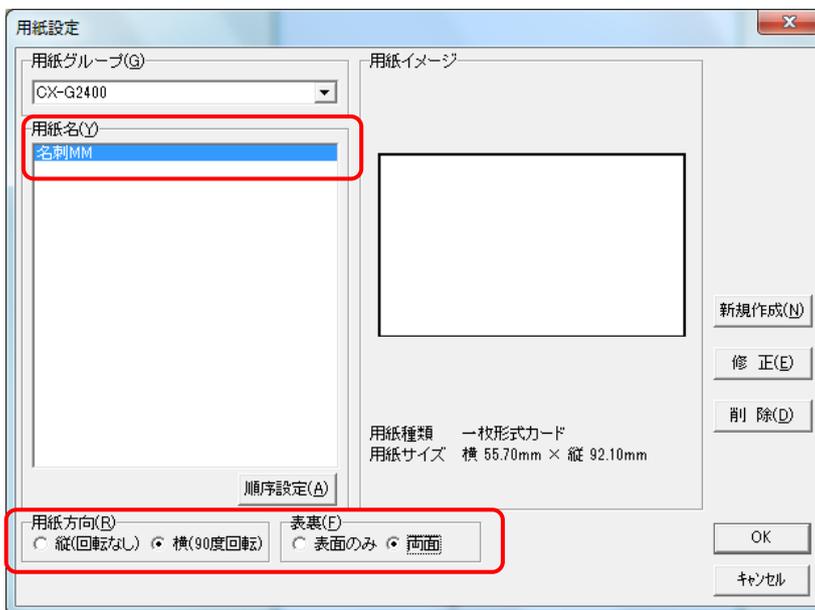
作成したい用紙サイズ	設定内容
名刺(通常余白)	⇒ 横:55mm、縦 91mm、余白:左右 2mm、上下 1.5mm
名刺(マイクロマージン)	⇒ 横:55.7mm、縦 92.1mm、余白:上下左右 0.3mm
US サイズ名刺(通常余白)	⇒ 横:51mm、縦 89mm、余白:左右 2mm、上下 1.5mm
US サイズ名刺(マイクロマージン)	⇒ 横:51.7mm、縦 90.1mm、余白:上下左右 0.3mm
カード(通常余白)	⇒ 横:54mm、縦 85.6mm、余白:左右 2mm、上下 1.5mm
カード(マイクロマージン)	⇒ 横:54.7、縦:86.7mm、余白:上下左右 0.3mm
長尺紙(通常余白)	⇒ 横:55mm、縦 172mm、余白:左右 2mm、上下 1.5mm
長尺紙(マイクロマージン)	⇒ 横:55.7、縦:173.7mm、余白:上下左右 0.3mm

※マイクロマージンとは、全周余白 0.3mm の用紙サイズです。

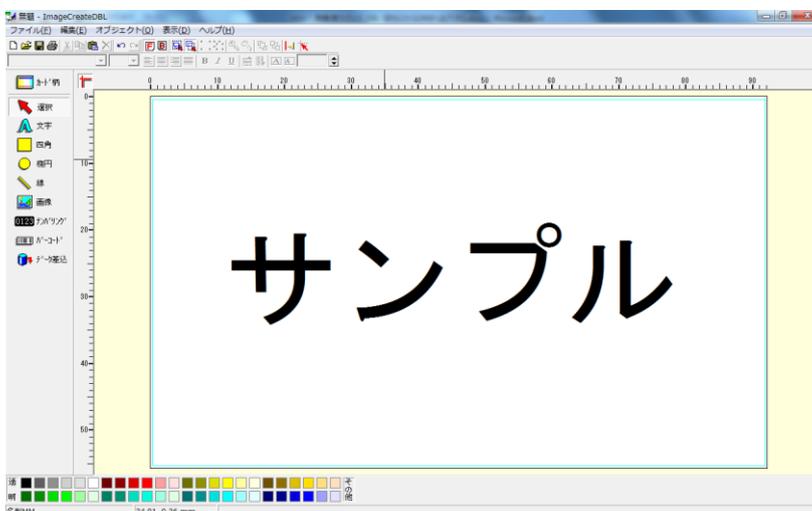
[用紙追加登録]画面が表示されるので、[用紙グループ]と[用紙名]を任意に入力してください。入力後、[OK]ボタンをクリックして登録してください。



登録した用紙名を選択し、[用紙方向]、[表裏]を作成したいデザインに合わせて、任意に設定してください。設定後、[OK]ボタンをクリックしてください。



ImageCreate DBL の編集画面に戻り、デザインを作成してください。

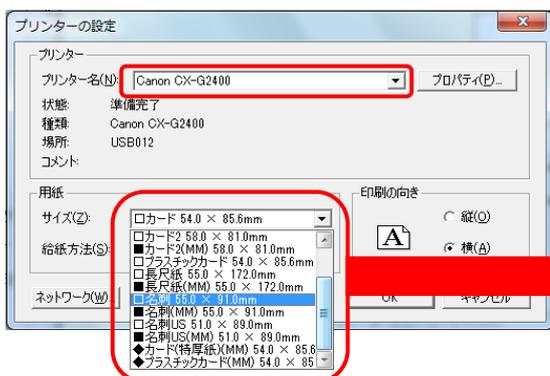


(2)新規作成したデータを CX-G2400 から出力する

ImageCreate DBL でデザイン作成後、ファイルメニューから[印刷]を選択し、[シート印刷]画面で[プリンタ設定]をクリックしてください。



[プリンターの設定]画面のプリンター名を[Canon CX-G2400]に設定し、[用紙]エリアの[サイズ]を、ImageCreate DBL で作成したデータの用紙サイズに応じて、以下のように設定してください。



ImageCreate DBL で作成した用紙	プリンター設定の[サイズ]の設定
名刺(通常余白)	⇒ □名刺 55.0 × 91.0mm
名刺(マイクロマージン)	⇒ ■名刺(MM) 55.0 × 91.0mm
US サイズ名刺(通常余白)	⇒ □名刺 US 51.0 × 89.0mm
US サイズ名刺(マイクロマージン)	⇒ ■名刺 US(MM) 51.0 × 89.0mm
カード(通常余白)	⇒ □カード 54.0 × 85.6mm
カード(マイクロマージン)	⇒ ■カード(MM) 54.0 × 85.6mm
長尺紙(通常余白)	⇒ □長尺紙 55.0 × 172.0mm
長尺紙(マイクロマージン)	⇒ ■長尺紙(MM) 55.0 × 172.0mm

※プリンター設定の[サイズ]に表示される MM とは、マイクロマージン(余白全周 0.3mm)の略です。

[OK]ボタンをクリックして[シート印刷]画面に戻り、印刷面や部数などを設定し、[印刷]ボタンをクリックして出力を開始してください。

MEMO

マイクロマージンの用紙サイズは、余白全周 0.3mm を実現するために、プリンタードライバー上では、実際用の紙サイズよりも多少大きく登録されています。そのため、用紙をマイクロマージンに設定した場合は、描画位置がマイナスから始まることになります。

各オブジェクトの位置を用紙に対して正確な位置に印字したい場合は、ImageCreate DBL で以下の通りオブジェクトに位置に数値を足してください。

1. 長さ 91mm までの用紙（名刺、カードなど）の場合

(1) 横方向デザインの場合

各オブジェクトの[左上位置]の[左から]に 0.55mm、[上から]に 0.35mm を足す

(2) 縦方向デザインの場合

各オブジェクトの[左上位置]の[左から]に 0.35mm、[上から]に 0.55mm を足す

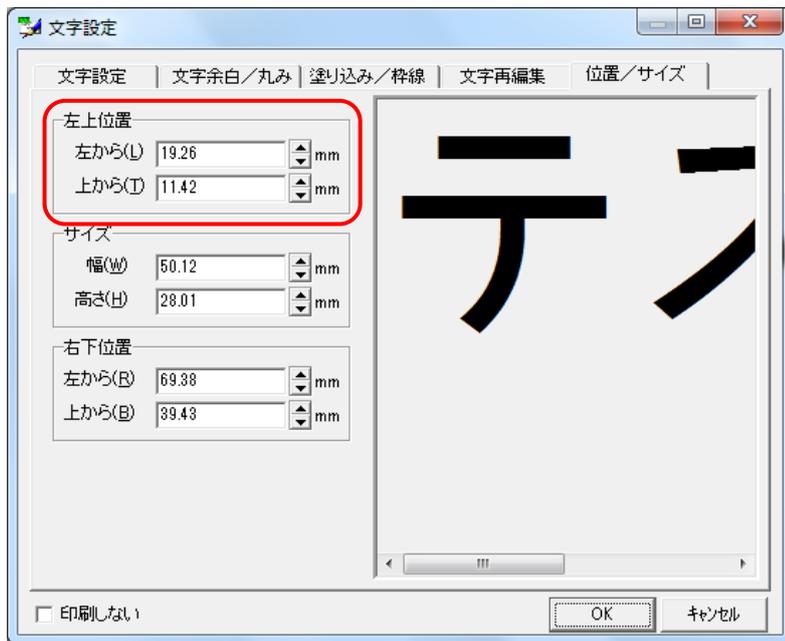
2. 長さ 157mm までの用紙（長尺紙）の場合

(1) 横方向デザインの場合

各オブジェクトの[左上位置]の[左から]に 0.85mm、[上から]に 0.55mm を足す

(2) 縦方向デザインの場合

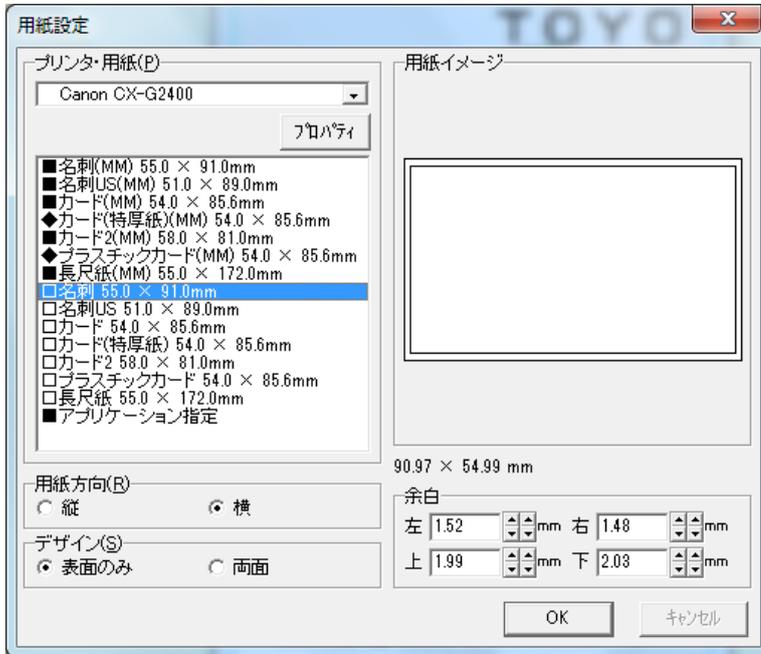
各オブジェクトの[左上位置]の[左から]に 0.55mm、[上から]に 0.85mm を足す



● ImageCreate II の設定方法

1. 過去に作成した ImageCreate II データを CX-G2400 に出力する場合

過去に作成したデータを開き、[用紙設定]画面の[プリンタ・用紙]で、[Canon CX-G2400]を選択してください。



用紙サイズを、ImageCreate II で作成したデータの用紙サイズに応じて、以下のように設定してください。

過去に作成した ImageCreate II の用紙サイズ	プリンター設定の[サイズ]の設定
名刺(55×91mm または 91×55mm)	⇒ <input type="checkbox"/> 名刺 55.0 × 91.0mm
US サイズ名刺(51×89mm または 89×51mm)	⇒ <input type="checkbox"/> 名刺 US 51.0 × 89.0mm
カード(54×85.6mm または 85.6×54mm)	⇒ <input type="checkbox"/> カード 54.0 × 85.6mm

[用紙方向]、[デザイン]を過去に作成したデータにあわせて任意に設定してください。設定後、[OK]ボタンをクリックしてください。

ImageCreate II のファイルメニューから[印刷]を選択し、印刷面、部数などを任意に設定して、[印刷]ボタンをクリックしてください。



以上で設定は終了です。CX-G2400 のマイクロマージンモード(余白全周 0.3mm)で出力する場合は、次ページの[メモ]を参照してください。

※CX-G2400 は、CX 600 シリーズおよび CX-G4400 と余白が異なります。過去に作成したデータが余白ギリギリまで文字や画像を配置していた場合、画像が欠ける場合があります。その場合は、次ページのマイクロマージンモード(余白全周 0.3mm)で出力するか、ImageCreate II で、画像の位置または画像サイズの調整をしてください。

MEMO

過去に作成した ImageCreate II のデータを、CX-G2400 のマイクロマージンモード（余白全周 0.3mm）で出力する場合は、以下の通り用紙サイズ名に（MM）と表示されたサイズを選択してください。（用紙設定の[サイズ]に表示される MM とは、マイクロマージンの略です）

過去に作成したデータの用紙サイズ	用紙設定の[サイズ]の設定
名刺(55×91mm または 91×55mm)	⇒ ■名刺(MM) 55.0 × 91.0mm
US サイズ名刺(51×89mm または 89 × 51mm)	⇒ ■名刺 US(MM) 51.0 × 89.0mm
カード(54 × 85.6mm または 85.6 × 54mm)	⇒ ■カード(MM) 54.0 × 85.6mm

マイクロマージンの用紙サイズは、余白全周 0.3mm を実現するために、プリンタードライバー上では、実際の用紙サイズよりも多少大きく登録されています。そのため、用紙をマイクロマージンに設定した場合は、描画位置がマイナスから始まることになります。

各オブジェクトの位置を用紙に対して正確な位置に印字したい場合は、ImageCreate II でオブジェクトをダブルクリックし、[位置/サイズ]タブで以下の通りオブジェクトの位置に数値を足してください。

1. 長さ 91mm までの用紙（名刺、カードなど）の場合

(1) 横方向デザインの場合

各オブジェクトの[左上位置]の[左から]に 0.55mm、[上から]に 0.35mm を足す

(2) 縦方向デザインの場合

各オブジェクトの[左上位置]の[左から]に 0.35mm、[上から]に 0.55mm を足す

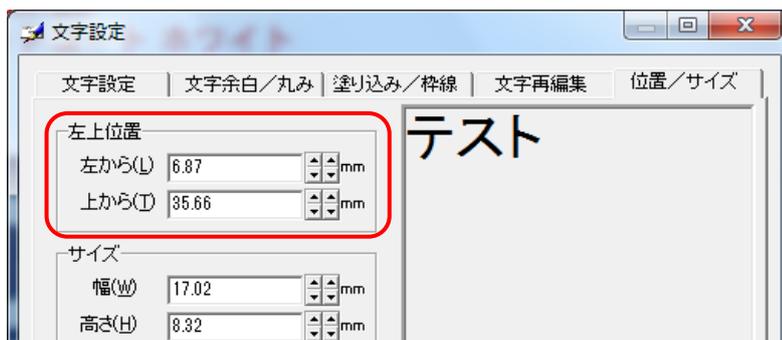
2. 長さ 157mm までの用紙（長尺紙）の場合

(1) 横方向デザインの場合

各オブジェクトの[左上位置]の[左から]に 0.85mm、[上から]に 0.55mm を足す

(2) 縦方向デザインの場合

各オブジェクトの[左上位置]の[左から]に 0.55mm、[上から]に 0.85mm を足す



2. ImageCreate II で新規データを作成する場合

(1) ImageCreate II で用紙サイズを登録する

ImageCreate II を起動し、以下の画面から[新規に作成する]を選択して、[OK]ボタンをクリックしてください。



[用紙設定]画面の[プリンタ・用紙]で、[Canon CX-G2400]を選択してください。



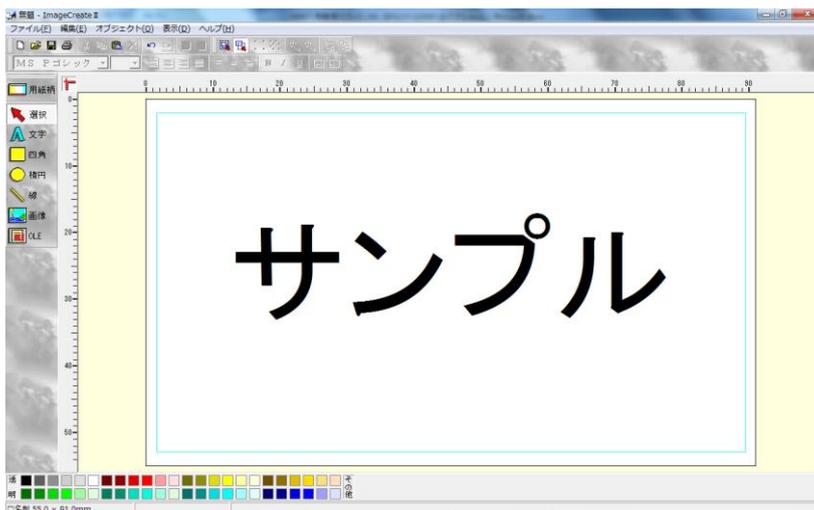
作成したい用紙サイズに合わせて、用紙サイズを次ページの通り入力してください。

作成したい用紙サイズ	設定内容
名刺(通常余白)	⇒ 横:55mm、縦 91mm、余白:左右 2mm、上下 1.5mm
名刺(マイクロマージン)	⇒ 横:55.7mm、縦 92.1mm、余白:上下左右 0.3mm
US サイズ名刺(通常余白)	⇒ 横:51mm、縦 89mm、余白:左右 2mm、上下 1.5mm
US サイズ名刺(マイクロマージン)	⇒ 横:51.7mm、縦 90.1mm、余白:上下左右 0.3mm
カード(通常余白)	⇒ 横:54mm、縦 85.6mm、余白:左右 2mm、上下 1.5mm
カード(マイクロマージン)	⇒ 横:54.7、縦:86.7mm、余白:上下左右 0.3mm
長尺紙(通常余白)	⇒ 横:55mm、縦 172mm、余白:左右 2mm、上下 1.5mm
長尺紙(マイクロマージン)	⇒ 横:55.7、縦:173.7mm、余白:上下左右 0.3mm

※マイクロマージンとは、全周余白 0.3mm の用紙サイズです。

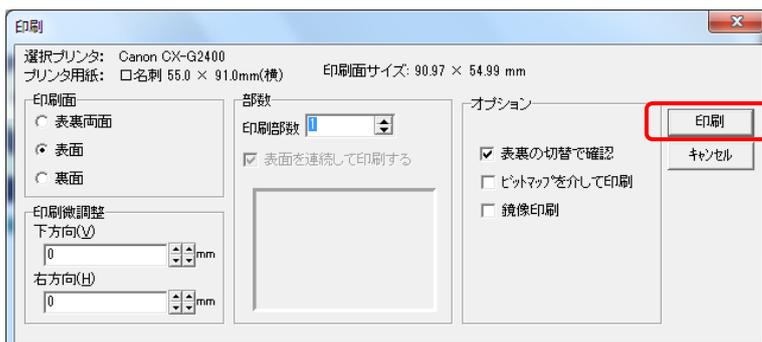
[用紙方向]、[デザイン]を作成したいデザインに合わせて、任意に設定してください。入力後、[OK]ボタンをクリックしてください。

ImageCreate II の編集画面に戻り、デザインを作成してください。



(2) 新規作成したデータを CX-G2400 から出力する

ImageCreate II のファイルメニューから[印刷]を選択し、印刷面、部数などを任意に設定して、[印刷]ボタンをクリックしてください。



以上で設定は終了です。CX-G2400 のマイクロマージンモード(余白全周 0.3mm)で出力する場合は、以下の[メモ]を参照してください。

MEMO

ImageCreate II で新規作成したデータを、CX-G2400 のマイクロマージンモード(余白全周 0.3mm) で出力する場合は、以下の通り用紙サイズ名に (MM) と表示されたサイズを選択してください。(用紙設定の[サイズ]に表示される MM とは、マイクロマージンの略です)

作成したいデータの用紙サイズ	用紙設定の設定
名刺(55×91mm または 91×55mm)	⇒ ■名刺(MM) 55.0 × 91.0mm
US サイズ名刺(51×89mm または 89×51mm)	⇒ ■名刺 US(MM) 51.0 × 89.0mm
カード(54×85.6mm または 85.6×54mm)	⇒ ■カード(MM) 54.0 × 85.6mm

マイクロマージンの用紙サイズは、余白全周 0.3mm を実現するために、プリンタードライバー上では、実際用の紙サイズよりも多少大きく登録されています。そのため、用紙をマイクロマージンに設定した場合は、描画位置がマイナスから始まることになります。

各オブジェクトの位置を用紙に対して正確な位置に印字したい場合は、ImageCreate II でオブジェクトをダブルクリックし、[位置/サイズ]タブで以下の通りオブジェクトの位置に数値を足してください。

1. 長さ 91mm までの用紙 (名刺、カードなど) の場合

(1) 横方向デザインの場合

各オブジェクトの[左上位置]の[左から]に 0.55mm、[上から]に 0.35mm を足す

(2) 縦方向デザインの場合

各オブジェクトの[左上位置]の[左から]に 0.35mm、[上から]に 0.55mm を足す

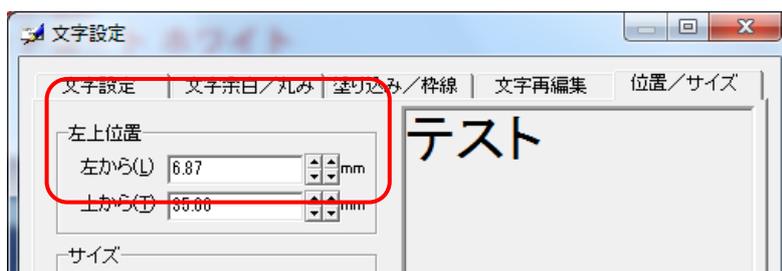
2. 長さ 157mm までの用紙 (長尺紙) の場合

(1) 横方向デザインの場合

各オブジェクトの[左上位置]の[左から]に 0.85mm、[上から]に 0.55mm を足す

(2) 縦方向デザインの場合

各オブジェクトの[左上位置]の[左から]に 0.55mm、[上から]に 0.85mm を足す



お客様相談センター

全国共通電話番号

050-555-90064

受付時間 [平日] 9:00~17:00

(土・日・祝祭日と年末年始、弊社休業日は休ませて頂きます)

お問い合わせの前に

- 海外からご利用の方、または 050 から始まる IP 電話番号をご利用いただけない方は 042-460-9561 をご利用ください。
- 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

簡単操作ガイド

ImageCreate DBL / II から CX-G2400 へ出力する場合の用紙の設定方法

履歴 : 2017 年 2 月版

制作/著作 : キヤノンマーケティングジャパン株式会社